ELECOM

Bluetooth® キーボード TK-FBP073BK ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコムBluetooth®キーボード"TK-FBP073BK"をお買い上げいただき誠にありがとうござ

このマニュアルでは"TK-FBP073BK"の操作方法と安全に お取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご 使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを 読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。 このマニュアルでは、一部の表記を除いて"TK-FBP073BK" を「本製品」と表記しています。

■ 絵表示の意味

の表示の注意事項を守らないと、火災・感電 た 危険 による死亡や大けがなど人身事故が生じる高度 の表示の注意事項を守らないと、火災・感電

*** などによる死亡や大けがなど人身事故の原因に

ぶります。 の表示の注意事項を守らないと、感電やその ★ 注意 他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害 与えたりすることがあります。

○ 「してはいけないことを示します。

「しなければならないこと」を示します。

「注意していただきたいこと」を記載しています。 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこ

|お願いしたいこことと]を記載しています。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明してい る注意事項を必ずお読みください。

企危険

接続ケーブルは当社指定のものを使用し、当社指定 の充電条件を守ってください。 その他のアダプターまたは条件で充電すると、充電

が発熱、液もれ、破裂するおそれがあります。 分解改造しないでください。

火災や感電等の原因となります。

液もれした場合は使用しないでください。 内蔵の充電池より液もれがあった場合は、液もれし 充電池は使用しないでください。発熱、破壊させ

本製品の異常に気づいたら使用を中止してください。 液もれ、変色、変形、その他今までと異なることに 気づいたら使用しないでください。そのまま使い続 けると、発熱、破裂するおそれがあります。 本製品から漏れた液が体や衣服についたら、きれい

内蔵の充電池の中の液が皮膚や衣服につくと、皮膚 こ傷害をおこす原因となります。

内蔵の充電池の中の液が目に入った場合は失明の原因 内蔵の充電池の中の液か白に入った物口は入りついた。 になることもあるので、こすらずにすぐに綺麗な水で 充分洗い流し、直ちに医師の治療を受けてください。

ぬれた手で本製品を抜き差ししないでください。 感雷やケガをすることがあります。

決められた電圧でご使用ください。 新田内の電圧でご 範囲外の電圧で使用すると、発熱、発火、感電、ケ げの原因になります。

八 警告

本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を内止してください。 ぐに使用を中止してください。そのまま使用すると、 火災や感雷の原因になります。

本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしてい るなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パ ソコンをシャットダウンさせ、やけどに注意した上で発熱がおさまっていることを十分確認してください。 そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合 インフォメーションセンターまでご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。 一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止 、本製品の電源を OFF にしてください。そのあとで お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメー ションセンターまでご連絡ください。

破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります 本製品の分解や改造、修理などをしないでください 火災や感雷、故障の原因になります。

故障時の保証の対象外となります。 本製品を火中に投入しないでください。 破裂により火災やけがの原因になります。

注意

本製品を次のようなところには置かないでください。 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ

暖房器具の周辺など高温になるところ 多温なところ、結露をおこすところ

平坦でないところ、振動が発生するところマグネットの近くなどの磁場が発生するところ ほこりの多いところ

本製品は防水構造ではありません。水などの液体が かからないところで使用または保存してください。 雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗など も故障の原因となります。

● 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐 れのある機器では使用しないでください。 • 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例 および法令に従って処分してください。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてく

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体 を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動 体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方 式を採用し、与干渉距離は 10m です。

2.4GHz 帯は、医療機器やBluetooth®、IFFF802.11b/ 11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

本製品を使用する前に、近くで「他の無線局*」が運用されていないか確認してください。
 万一、本製品と「他の無線局*」」との間に電波干渉が発生

した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使 用を停止してください。

※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用す る産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場 の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別 用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマ チュア無線局を示します。

企業告

● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用 しないなください。またには可能 しないでください。まれに外部から同じ周波 数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤 動作する、動作が低下する、または動作しな くなることがあります。

> • 病院など、電波使用が禁止されている場所で は本製品を使用しないでください。本製品の 雷波で雷子機器や医春機器(例えばペースメー カー)などに影響を及ぼす恐れがあります。

• 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあ るため、無線式キーボードおよびマウスを航 空機内で使用することは、航空法で禁止され ています。ご搭乗前にキーボードおよびマウ ス本体の電池を取り出し、ご搭乗後は常にこ使用にならないようお願いいたします

※本製品の故障等により事故や社会的な損害な どが生じても、弊社ではいかなる責任も負い かねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業 を始める前に、すべてが揃っているかを確認してくだる なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足 品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販 売店またはエレコム総合インフォメーションセンターま でご連絡ください。

キーボード本体... ● 充電用 USB ケーブル

[USB A ⇔ microR] (30 cm) 1 本 • ユーザーズマニュアル (このマニュアルです)1 部

製品を使用するまでの流れ

本製品をはじめて使用するときは、次の順序で本製品と 端末を操作・設定します。

本製品を使用するには、接続機器が Bluetooth® HID プロファイル対応しているか、HID プロファ イルに対応した Bluetooth® アダプターを取り付 けている必要があります。

7 充電する

2 電源を ON にする

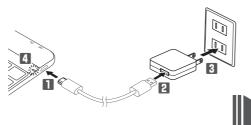
3 接続機器とペアリングする

■ (詳細は裏面を参照してください。)

4 文字を入力する

キーボードの使用方法

充電する



■ 本製品の充電用コネクターに付属の充電用 USB ケーブ

2 USB 充電ケーブルの USB[A] コネクターを市販の USB

3 USB 給電アダプターを AC コンセントに差し込みます。

パソコンの USB ポートを使用する場合

充電が完了するまで、約2.5時間かかります。

申 キーを押しながら () キーを約3秒間押すと、ペアリング

Fn キーを押しながら≒ Moos キーを押すたびに、本製品の動作モー

接続機器の種類により、動作モードを切り替えてご使用ください。

モードを切り替えるときに、LEDランプが青色に点滅します。 Android モード→ Windows[®] モード 切り替え時: 1回点滅

Windows® モード→ Android モード切り替え時: 2回点滅

● Windows® モードで ਿ キーを押している間は、 で囲ま

USB 充電ケーブルの USB[A] コネクターをパソコンの

LED ランプがオレンジ色に点灯し、充電が完了すると消灯し

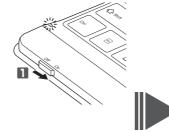
2.5 時間経過しても充電表示ランプが消灯しない場合は、充電用 USB ケーブルを取り外し、いったん充電

を取りやめてください。液漏れ、発熱、破裂、発火

ルの USB [microB] コネクターを接続します。

給電アダプターの USB ポートに接続します。

USB ポートに接続します。



電源をオンにする

電源スイッチを ON の位置にスライ ドさせます。

LED ランプが約3秒間青色に点灯しま

省電力モードについて 本製品は一定時間キー入力を行わな いと、自動的に省電力モードに切り いずれかのキーを入力すると、通常 モードに復帰します。 その後文字を入力してください。

接続機器をペアリングできる状態にします。

3 秒以上押

接続機器でのペアリングについては、接続機器のマニュアルを

ペアリングとは、Bluetooth®機器同士(ここでは

本製品と接続機器)をお互いに登録し、登録され た機器との接続を許可する操作のことです。

2 回 キーを押しながら、 コキーを同時に約3秒間押し ペアリングモードになり LED ランプが青色に点滅します。

3 接続機器からキーボードを検索します。

4 接続機器にキーボードを登録します。

「TK-FBP073」が検索画面上に表示されますので、選択して登 録します。 LED ランプが 2 秒間点灯したあと消灯すると、ペアリングは 完了です。

接続機器でのペアリング手順について詳しくは、「ペアリングの 詳細手順! (裏面)をお読みください。

スタンドカバーを開いて起こします。 接続機器でのペアリングについては、接続 機器のマニュアルを参照ください。

文字を入力する

2 図のように折りこみます。

3 スタンドをセットします。

4 スタンドにタブレットをセットします。

5 文字を入力します。



各部の名称とはたらき

ペアリングキー

モードに入ります。

モード切替キー

ドを切り替えます。

Windows® ∓- ド: Windows®

Android モード: Android 端末

Fn **キー** (ファンクションキー)

れた機能が動作します。

の原因となります。

4 充電を開始します。

ます。

Windows®モードでは「トーを押しながらアイコンが記載されているキーを押すことで、Android モードではアイコンが記載されているキーを押すこ

とで、システム全体のボリュームを調整したり、音楽再生などの操作ができます。 ₩ 前のトラックへ

ー 音楽などを再生中、前の曲へ移動します。*

ファンクションキー

▶ 再生 / 一時停止 音楽などのメディアを再生します。 再生中に押すと一時停止します。*

M 次のトラックへ ー 音楽などを再生中、次の曲へ移動します。** | ミュート __ システム全体の音声出力を止めます。

もう一度押すと、ミュートを解除します。 ■ ボリューム ⊝ <u>)</u> システム全体のボリュームを下げます。

小 ボリューム (+)

___ システム全体のボリュームを上げます。 ※メディアプレーヤーがアクティブなとき ↑ ホーム (Android モードの場合)

— Android のホームボタンと同様の働きをします。

Q 検索(Android モードの場合)

「検索」画面を表示し、画像やファイルを検索でき

う 戻る (Android モードの場合) ー Android の戻るボタンと同様の働きをします。

※端末により、動作しないファンクションがあ

0 ח G S C В V N М ね . . る

4 ▲ Pg Up

雷源スイッチ

• 空白を入力します。 未確定文字を変換します。

スペースバー

充電用 USB ポート

Fn +-を押しながら +-を押すと、動作モードを切り替 えることができます。

電源をオンにすると、約3秒間点灯します。

ペアリングモードのとき、青色に点滅します。動作モードを切り替えるときに、青色に点滅します。 NumLock のオン / オフを切り替えるときに、青色に点灯また

充電中、オレンジ色に点灯します。充電が完了すると、消灯

• 充電池の容量が少なくなると、オレンジ色で点滅します。

キーボードの電源を入(ON) / 切(OFF) します。

オフ→オン:2 秒間点灯 ● オン→オフ:1 秒間点滅

テンキー

色に点灯または点滅します。

NumLock がオンのとき、テンキーとして使用で

キーを押すごとに、NumLock のオン / オフが交

オン/オフを切り替えるときに、LED ランプが青

キーの下段に記載されている"小さい"数字と記号 が入力されます。

Android™ 端末の場合

※ 下記操作例は、Nexus 7 での例です。



【2】「無線とネットワーク」の「Bluetooth」にチェック が入って使用可能になっているのを確認します。 使用可能になっていない場合は、タップして使用可



3 [Bluetooth]をタップします。



4 「デバイスの検索」をタップします。



5 Fn キーを押しながら、 la キーを3秒間押します。 ペアリングモードになり、LED ランプが青色に点滅 します。ペアリングが完了(手順 🖸 まで完了)すると ED ランプが2秒間点灯したあと消灯します。

「TK-FBP073」をタップします。



ペアリングを開始します

7 LED ランプが 2 秒間点灯したあと消灯し、ペア リングが終了します。



これでキーボードのペアリングは完了しました。



Android 端末で使用する際は、 Fn キーを押しな がら、 (**) キーを押して、モードを切り替えてくだ

LED ランプが青色に 2 回点滅すると、Android モー ドです。

Android 端末で使用する場合は、「ELECOM Keyboard lavoutlのインストールが必要です。 次の「ELECOM Keyboard layout をインストールする」 に進んでください。

ELECOM Keyboard layout を インストールする

『ELECOM Keyboard layout』は、キーボードレイアウト に「日本語レイアウト」を追加するアプリケーションです。 『FLECOM Keyboard Jayout をインストールすることに より、ご使用の Android 端末でキーボードの印字通りに 入力することができるようになります。

・ELECOM Keyboard layout は、Android 4.1 以 降専用です。 / 端末によっては設定できない場合があります。

ELECOM Keyboard layout では"ローマ字入力" のみ対応しています。"かな入力"はできません。

■ ELECOM Keyboard layout のダウンロード とインストール

Tan QRコードを読み込んで、Play ストアから、ELECOM Keyboard layout をダウンロードして、インストールします。



ダウンロードとインストールについて詳しく は、弊社 Web サイトをご覧ください。 http://app.elecom.co.jp/ keyboardlayout/android/index.html

■ Android 端末でキーボードを設定する

※下記操作例は、Nexus 7 での例です。

■ メニュー(::::) を押して「設定」をタップします。

[2] 「ユーザー設定」の「言語と入力」をタップします。



3 「物理キーボード」で「TK-FBP073」をタップしま



4 「キーボードレイアウトの設定」をタップします。



「TK-FBP073」が「接続」となったら正しくペアリング **5** キーボードレイアウトのリストから「日本語エレ コムキーボード|をタップして、選択します。



[[戻る]キーを押して、「キーボードレイアウトの 選択し画面に戻ります。



いることを確認します。

これで正しく日本語が入力できるようになりました。

一度設定を行うと、次回からの設定は不要です。

Windows® 8.1 の場合

ここでは、Windows® 標準の Bluetooth® 機能を使用す る場合について説明します。

お使いのパソコンや Bluetooth® アダプターによっては、 独自の Bluetooth® 機能を使用する場合があります。 その場合はそれぞれの取扱説明書をお読みください。

■ スタート画面でチャームを表示させ、[設定] -[PC設定の変更] - [PCとデバイス]をクリック し、[Bluetooth]を選択します。 または、通知領域にあるアイコン(1)を右ク リックし、「デバイスの追加」をクリックします。



2 [fi] キーを押しながら、(Esc xi) キーを約3秒間押 します。

ペアリングモードになり、LED ランプが青色に点滅 します。ペアリングが完了(手順 🖪 まで完了)すると LED ランプが2秒間点灯したあと消灯します。

(TK-FBP073」を選択して、「ペアリンク」をクリックし



ペアリングを開始します。

4 LED ランプが2秒間点灯したあと消灯し、ペア リングが終了します。

「TK-FBP073」が「接続済み」となったら正しくペア



これでキーボードを利用できます。



Windows®パソコンで使用する際は、Fnキーを押しながら、 the series まっと かいました ボール マッカー マッカー マッカー マッカー マッカー マッカー Windows®パソコンで使用する際は、 Fnキーを押して、モードを切り替 えてください。 LED ランプが青色に 1 回点滅すると、Windows® モードです。

Windows® 7 の場合

ここでは、Windows® 標準の Bluetooth® 機能を使用す る場合について説明します。

お使いのパソコンや Bluetooth® アダプターによっては、 独自の Bluetooth® 機能を使用する場合があります。 その場合はそれぞれの取扱説明書をお読みください

■ 通知領域にあるアイコン(🛭)を右クリックし、 「デバイスの追加」をクリックします。



デバイスの追加画面が表示されます。



通知領域に が表示されている場合は、 △をクリックして を右クリックし、 「デバイスの追加」をクリックします。

アイコンが表示されていない場合は、[ス タート]ボタンをクリックし、「コントロー ルパネル」 - 「デバイスの追加」の順にク リックします。

2 Fn キーを押しながら、(Esc x) キーを約3秒間押 します。

ペアリングモードになり、LED ランプが青色に点滅 します。ペアリングが完了(手順 4 まで完了)すると LED ランプが2秒間点灯したあと消灯します。

3 「TK-FBP073」をクリックし、 次へ(N) をク リックします。

ペアリングを開始します。



4 LED ランプが 2 秒間点灯したあと消灯し、ペア リングが終了します。

5 閉じる(C) をクリックします。



通知領域にインストール完了のメッセージが表示さ



また、「Bluetooth デバイス」画面に「TK-FBP073」が 追加されます。



これでキーボードを利用できます。



Windows®パソコンで使用する際は、**Fn**キーを 押しながら、いまーを押して、モードを切り替 IFD ランプが青色に 1 回点滅すると、Windows®

干一ドです。

- 2 -

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ キー入力ができない、キーボードが動作しない

- / 動作が不安定 →本製品は一定時間キー入力を行わないか、接続機器が スリープ状態になると、自動的にスタンバイモードに 切り替わります。何かキーを押して、通常モードに復 帰させてから文字入力をしてください。
- ⇒本製品の電源、接続機器のBluetooth®機能または Bluetooth® アダプターが ON になっていることを確認
- →本製品と接続機器が正しくペアリングされているか、 ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況 を確認してください。



ペアリング中は LED ランプが青色に点滅し、ペ アリングが完了すると2秒間点灯したあと消灯 します。

接続機器の Bluetooth® 機能および Bluetooth® アダプターについては、それぞれの取扱説明書 をお読みください。または、製造メーカーにお

→接続機器とキーボード本体の距離が離れすぎているか、 接続機器が電波を受信できない方向を向いている可能 性があります。

接続機器の位置を調整するなどしてください。 本製品の動作範囲は、接続機器とキーボード本体が半 径 10m以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合がありま す。その場合は、動作が安定するところまで、キーボー ドを接続機器に近づけてください。

→スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短 くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでキーボードを接続機器に近づけ

→本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同 時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。 他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。 →内蔵電池の残量が少なくなると動作が不安定になりま

す。「Step 1 充電する」(表面)を参照し、充電してくだ ◆ 内蔵雷池の残量が少なくなると、IFD ランプがオレン ジ色に点滅します。

※ キーボードを使用しないときは電源を切っておくと、 電池を節約できます。

Bluetooth® でうまく接続できないとき

→ Bluetooth® マウス、Bluetooth® キーボードの初期設 定や、接続できないトラブルなどでお困りの場合は、 [Bluetooth® マウス・キーボード ポータル] にアクセス してください。

Bluetooth® マウス・キーボード ポータルへは下記の QR コードを撮影してアクセスするか、URL をブラウザ に入力してください。



http://ga.elecom.co.jp/sp/faq_detail.html?id=5858

キーボードの一部が正しく入力されない

→ Windows® でご使用の場合に、キーボードが 101 英語 キーボードとして誤認識されている可能性があります。 これはお使いのキーボードをWindows®自体が英語キ ボードと間違って認識するために起こる問題です。その ため、キートップに印字されている文字を入力しても実 際の画面には異なる文字が表示されます。

101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方 法として対策ユーティリティである[USB キーボード 101 ⇒ 106 変更ユーティリティ」を弊社のホームペー ジに用意しておりますので次の手順でご利用ください。 ※ユーティリティ名は「USB キーボード」となっていま すが、本製品での動作を確認しております。

ダウンロード先

http://www.elecom.co.jp/support/download トップページの[サポート情報] から入ることができ

[ダウンロード]ページにある一覧から[フルキー ボード]を選択し、「TK-FBP073」をお選びください。 ご使用の OS に対応した「USB キーボード 101>106 変更ユーティリティ」をダウンロードしてください。 ※ホームページの内容変更によりユーティリティの

場所が変更される場合があります。 インストール・使用方法については、ユーティリティ に添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

内蔵電池の問題

■ 充電時に、充電表示ランプが点灯しない

- ノコンが起動していないときは、パソコンを起動さ
- →パソコンがスタンバイモードになっているときは、パ
- ソコンのスタンバイモードを解除してください。 →パソコンの USB ポートの電力が不足している可能性が あります。パソコンの USB ポートに接続している機器 を取り外してみてください。

■所定の充電時間と比べて充電時間が長い

→充電する場所の温度が高いか低い場合は、正しく充電できない恐れがあります。5℃~40℃の場所で充電し

■ 内蔵電池の使用時間が短い

⇒完全に充電しても使用できる時間が短くなった場合は、 内蔵電池の寿命です。

基本仕様

製品名	Bluetooth® キーボード
製品型番	TK-FBP073BK
対応機種	Buletooth® HID プロファイルに対応した Windows® PC/Android OS 搭載機
対応 OS	Windows® 8.1、Windows® 8、 Windows® 7 (SP1) Android OS 4.1 以降
接続方式	Bluetooth® 無線方式
適合規格	Bluetooth®3.0 Class2
プロファイル	HID (Human Interface Device)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など): 約 10 m 磁性体(鉄の机など): 約 3 m ※当社環境でのテスト値であり保証値では ありません。
キー数	87 キー (日本語配列)
キータイプ	パンタグラフ
キーピッチ	17.5 mm
キーストローク	1.7 mm
外形寸法	W259 × D127 × H9.4 mm
動作温度 / 湿度	5℃~40℃/~90%RH(ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10°C~60°C/~90%RH(ただし結露なきこと)
対応電池	充電式リチウムイオン電池(本体内蔵)
電池容量	190 mAh
充電時間	約2時間

ユーザーサポートについて

ありません。

7ルカリ 乾雷池 使田時の日安

約2ヶ月(充電完了後から使用する場合)

※当社環境でのテスト値であり保証値では

【よくあるご質問とその回答】 www.elecom.co.jp/suppor

最大充電回数 約300回

こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。 【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター TEL: 0570-084-465

FAX: 0570-050-012 受付時間

 $9:00 \sim 19:00$ 年中無休

各種機器との設定方法は えれさぽで検索!

Q えれさぽ



えれさほ

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社 ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていだきます。

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。 キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証 書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管して

切り取った保証書をこちらに糊やテー プ等で貼り付けて保管してください。

1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されま す。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、 無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

- 2.以下の場合には、保証対象外となります。(1)保証書および故障した本製品をご提出いただけない場

保証規定 -

- (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合 またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
- (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。 (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびに
- お客様による改造、分解、修理により故障した場合。 (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用
- し、故障または破損した場合。 (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える
- 温度、湿度、振動等により故障した場合。 (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、
- 落下等により故障した場合。 (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、
- 異常電圧などの外的要因により故障した場合。 (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発

見された場合。

3.修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げ の販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付し

4 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様の ご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包 の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(字配や簡易 書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の 破損、紛失については一切の責任を負いかねます。

5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等ま たはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただ

く場合があります。 6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品また

6.有債、無債にかかわら9修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターに
て製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て
初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理
に出す前には、お客様で自身でデータのパックアップを 取っていただきますようお願い致します。

■免責事項

8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失があ る場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害 賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。 9.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精 ましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効節囲

0.この保証書は、日本国内においてのみ有効です

11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してくだ

Bluetooth® キーボード TK-FBP073BK ユーザーズマニュアル 2015年2月5日第2版

エレコム株式会社 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています 本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載す

本書の内容に関するご意見、ご質問がございました ら、エレコム総合インフォメーションセンターまで で連絡願います。

本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告 なしに変更する場合があります。 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具 合等につきましては、責任を負いかねますのでごう

本製品のうち、戦略物資または役務に該当するもの の輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役 務取引許可が必要です。

Android 、Nexus は、Google Inc. の商標です。 • Android ロボットは Google Inc. が著作権を保持し ています。

• Android ロボットはクリエティブ・コモンズ表示 (Creative Commons Attribution) 3.0 に基づきライ センスされています。 Microsoft、Windows および Windows ロゴは、米国

Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の 国における登録商標または商標です。 Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社

はこれら商標を使用する許可を受けています。 その他本マニュアルに記載されている会社名・製品 名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。

©2014-2015 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved